

知的探究シリーズ 2026春 アジアンエクスプローラー 課題解決型ビジネスを学ぶ教室 インドネシア7日間

申込期限
1/30
(金)

2026年3月29日(日)～4月4日(土)



写真はすべてイメージです

なぜインドネシアなのか？

①多様性が息づく社会

1,300以上の民族・数百の言語・6つの宗教が共存
他のアジアの国と比べ独自の多様性を育む
教育格差をはじめとしたリアルな社会課題に触れる機会

②社会発展への多様な道筋

都市と地方、高所得層と中低所得層の格差が顕著
草の根のイノベーションや地域の活力を現場で体験
変化のプロセスに直接かかわることができる貴重な機会

③開かれた文化と交流の場

外国人に対して友好的で温かい国民性
地域との交流が深く、「受け入れられている」感覚を得られる
国際協力や教育分野への積極的な受け入れ姿勢

④地域コミュニティと協調の文化

インドネシアでは「ゴトン・ヨロン」(相互扶助)の精神が根付く
清掃や防犯など、住民主体の活動が活発
インドネシアのコミュニティは住民、学生、地域機関が協力体制を構築

対象
中学3年生
～
高校3年生

企画・協力

一般社団法人
次世代教育ネットワーキング機構



旅行企画・実施

株式会社 JTB



先の読めない
VUCAの時代を生き抜くチカラを
アジアで身につけよう！

熱気・課題・多様性・混沌が交錯する「生きた学びの宝庫」で 21世紀を生き抜く“Global Thinking”を身につける



インドネシア総合研究所の全面協力

今回のプログラムは、インドネシアと日本のビジネスを支援する経営コンサルティング会社「インドネシア総合研究所」と、2つの現地の大学、現地の社会福祉施設等との協力で実現しました。



インドネシア総合研究所CEO
アルベルトゥス・パラセティオ・ヘル・ヌグロホ氏

5名に2名の現地大学生

日本からの生徒5名に対し、インドネシアの大学生2名がパディとして滞在中サポートします。また、事前・事後学習も実施いたします。

デザイン思考とアントレプレナーシップ

共感→問題定義→アイデア創出→プロトタイプ作成→テストというデザイン思考で答えのない問い合わせに向き合います。また、アントレプレナーシップを通じてグローバルな思考力を身につけます。この研修では、参加者が自分たちの直面する社会問題をもとにビジネスを立ち上げ、それらの課題の解決に貢献できるようになります。

プログラム概要

インドネシアは急速な経済成長により、未来を担う国として高いポテンシャルがあります。しかしその裏では交通渋滞や教育の格差、環境問題などの課題も浮き彫りとなっています。このようなポジティブとネガティブ混在する社会は複雑でリアルな学び場となります。「Global Thinking」を育む「生きた学び」を体感することができます。

プログラムのイメージ

Global Thinkingとは

地球規模の視点で物事を捉え、異文化や多様な価値観を理解し、尊重しつつ、グローバルな社会の課題解決や持続可能な発展のために行動を起こす能力です。これから社会に出る若者にとって「21世紀を生き抜くための必須スキル」と言われています。

プログラムのテーマ

- インドネシアと日本が直面する共通の課題『アーバンファーミングプログラム』(都市農業)をテーマにしたプログラムです
- 世界規模の視点、多様な文化・価値観を学ぶことで、答えのない問い合わせに向き合い解決する力・自分らしく生きる力を育てます。

研修日程

<時間帯目安>早朝:4:00-7:00 午前:7:00-12:00 午後:12:00-18:00 夜:18:00-23:00 深夜:23:00-4:00

<凡例> ◎は入場観光／○は下車観光／△は車窓観光

	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
	出発1~2ヶ月前	オンライン			オンライン事前研修(インドネシア概要等)	
1	2026年3/29(日)	東京(羽田)発 ジャカルタ着	11:45 17:35	GA875 専用車	空港に集合し、直行便にてジャカルタへ ジャカルタ空港到着後、夕食レストラン経由でホテルへ移動 <ホテル>	朝:x 昼:機内 夕:○
2	3/30(月)	ジャカルタ	終日	徒歩 専用車	アーバンファーミングプログラム 現地プログラム1日目(セミナー) <ホテル>	朝:○ 昼:○ 夕:○
3	3/31(火)	ジャカルタ	終日	専用車	現地プログラム2日目(大学生と施設にてフィールドワーク) <ホテル>	朝:○ 昼:○ 夕:○
4	4/1(水)	ジャカルタ	終日	専用車	現地プログラム3日目(大学生と施設にてフィールドワーク) <ホテル>	朝:○ 昼:○ 夕:○
5	4/2(木)	ジャカルタ	終日	専用車	現地プログラム4日目(大学生と施設にてフィールドワーク PM発表) <ホテル>	朝:○ 昼:○ 夕:○
6	4/3(金)	ジャカルタ ジャカルタ発	23:35	GA874 専用車	ジャカルタ市内観光 企業訪問1社・観光(国立博物館、モナス(フォト)、土産購入) ジャカルタ空港より、直行便にて東京(羽田)へ <機内泊>	朝:○ 昼:○ 夕:x
7	4/4(土)	東京(羽田)着	08:35		東京(羽田)到着し通関後に解散	朝:機内 昼:x 夕:×

*利用航空会社: GA(ガルーダインドネシア航空) *利用宿泊ホテル: Holiday Inn Express Jakarta Wahid Hasyim



アーバンファーミングプログラム(Urban Farming Program)

インドネシアの都市農業に焦点を当てた、実践的な現地研修プログラム
人口密集地域における都市農業の課題について理解を深めることを目的としています



このプログラムで学べること

- 地域の課題を深く理解し、有意義で実行可能な目標を設定するための人間中心のデザインスキル
- 課題解決や協働に焦点を当てた、英語および現地語での実践的なコミュニケーションスキル
- 社会にとって持続可能でインパクトのある解決策を生み出すための、アントレプレナーシップとリサーチ思考のマインドセット



レスパティ大学との連携による地域貢献プログラム

都市農業は、特に労働者コミュニティが多く存在する都市近郊地域において、食料安全保障と持続可能性に対する実践的な解決策を提供します。参加者は、日常生活や地域の食料事情、土地の使われ方、環境要因などを観察・分析しながら、都市農業の可能性を探ります。さらに、小規模な農業が栄養改善や生活費の節約、そして地域コミュニティの活動にどう貢献できるかを学びます。

- ◆起業家精神と研究スキルのワークショップ
- ◆仲間との協力プログラム
- ◆コミュニティの洞察と分析
- ◆プロジェクト発表デー



大学生とのフィールドワーク 1日のスケジュール例

(あくまで一例であり、実際の内容とは異なります)

09:00	大学代表者による開会セッション
10:00	農学部視察
11:00	実践セッション:植栽方法の学習、都市部および限られたスペースでの農業技術への適応
12:00	昼食
13:00	RPTRA訪問:地方政府の都市農業支援の実態と、コミュニティベースの食料安全保障モデルとしてのRPTRA活動内容を理解する
16:00	まとめ振り返り
17:00	ウェルカムディナー
09:00	カンブン・セハット・テラパドゥ・グリーン・プスパ到着:村内の各エリア見学と説明
10:00	温室での種まき活動
12:00	現地で昼食
13:00	ワークショップ:プラスチックごみから絵画ツールへの加工
15:00	地域住民との交流:インタビューとアンケート配布
16:00	まとめと情報収集
17:00	ウェルカムディナー

おすすめポイント

1 お一人様でも申し込みます

お一人様からお申込みいただけます。

「部活で学校の海外研修に参加できない」「友だちと予定が合わない」「自分の興味ある国に行ってみたい」といった方は、ぜひこのツアーにご参加ください。他校の生徒とのつながりが生まれることもツアーの大きな魅力の一つです。

※ホテル一人部屋利用の追加代金がかかります



2 企画・実施はJTBだから、万が一の時も安心

このツアーは株式会社JTBが企画・実施します。海外研修の豊富な実績と、世界中に広がるネットワークを誇り、ツアー参加中に万が一のことがあってもスピーディに対応いたします。

※ご参加者には保険にご加入いただきます。

3 充実の事前研修

- ・事前オリエンテーションはオンラインで行われます。
- ・事前学習では、インドネシアの概要説明、インドネシア総合研究所の紹介およびプログラム期間中に参加者と共に行動する学生バディの紹介が行われます。

4 参加者には修了証を授与

参加者には一般社団法人性世代教育ネットワーキング機構より「修了証」を授与します。海外でグローバルな学びを体験したことを証明するものとして、大学の総合型選抜入試などに活用いただけます。



修了証(イメージ)

滞在先ホテル詳細

Holiday Inn Express Jakarta Wahid Hasyim

サリナ・タムリン・ショッピングモールまで徒歩3分、東南アジア最大の織物市場であるタナ・アバン市場へは徒歩10分と利便性の高いロケーションです。24時間営業のフィットネスルーム、セルフランドリールーム、インターネットステーションなど多様な設備を併設しております。

館内では無料Wi-Fiをご利用いただけます。

入浴はシャワーブースとなりバスタブはございません。

*ホテルは催行確定後の手配となるため、変更になる可能性がございます。

○旅行期間:2023年3月29日(日)~ 4月4日(土) 5泊7日

○旅行代金:おとな お一人様550,000円(2名1室 ~ 3名1室利用)

*燃油サーチャージ、現地空港税、国際観光旅客税、国内空港施設使用料が含まれています。

○ホテル一人部屋を利用の場合の追加代金:38,000円(5泊)



外観イメージ



客室イメージ

○募集人員 20名(最少催行人員8名)

○添乗員が1名同行いたします。

○食事条件 朝5回、昼5回、夕5回(機内食を除く)

○利用航空会社:ガルーダインドネシア航空 予定(エコノミークラス利用)

○宿泊施設:Holiday Inn Express Jakarta Wahid Hasyim(2~3名1室)

旅行条件書(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書全文をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上、お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB教育第二事業部(東京都品川区上大崎2-24-9 銀光広長官登録旅行業第64号。以下「当社」という。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終行程表と称する確定書面及び当社旅行業契約募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

(1)必要事項をお申込の上、下記のお申込金を添えてお申し込みください。なお、お申込みの金額は原則としてご旅行代金の20%以内となります。お申込金は、旅行代金のお支払いの際差し引かれています。

(2)電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申込みの場合、当社が予約を承諾の旨通知した翌日から算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。

(3)旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。

(4)お申込金(おひとり)100,000円

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって60日前にあたる日以降、21日前にあたる日より前(お申込み間隔の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として受けます。

契約解除日	取消料(おひとり様)
2025年2月26日以降	旅行代金の20%
2025年3月27日以降	旅行代金の50%
旅行開始後	旅行代金の100%

●旅行代金に含まれるもの

*プログラム費用(オンライン事前学習受講料、プログラム受講料、*旅行日程に明示した運賃・料金(エコノミークラス) *旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金) *旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(Holiday Inn Express Jakarta Wahid Hasyimは2~3人部屋に2~3人づつの宿泊を基準とします。) *旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 *航空機による手荷物運搬料金 *燃油サーチャージ(10/21現在 往復27,000円)※ガルーダインドネシア航空ご利用時・増減されても追加徵収・払い戻しはございません) *日本国内の空港施設使用料(羽田@2,950円)、現地空港税・国際観光船客税@4,360円・*添乗員同行コースの同行費用。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

*超過手荷物料金・クリーニング代、電話電報料、ホテルのボイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の賃費用及びそれに伴う税・サービス料金・*渡航手続関係費用・*海外旅行保険・*日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費、査証取得に係る費用(必要なお客様のみ)

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行契約別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急救かつ偶然な外の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。死亡補償金:2,500万円、入院見舞金:4~40万円、通院見舞金:2~10万円、携行品損害補償金:お客様1名につき~15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

●通信契約を希望されるお客様との条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)により「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受けること」(以下「通信契約」といいます)。を条件にお申込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。通信事業者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行業者により異なります。)

(1)契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。

(2)「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以後であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日前以内にカード利用日として払い戻します。

(3)与信等の理由により会員のお申込のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)(1)旅券(バスポート):この旅行には、インドネシア入国時に有効期間が入国時6ヶ月以上必要。旅券の未使用査証欄が2頁以上必要です。

*現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。それにかかる費用は旅行代金に含まれてありません。

●健康衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ:<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申込みの際に販売店より「海外危険情報」に関する書面をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ:<http://www.anzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費・移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や陪償金の索取が大変困難であるのが実情です。これらの治療費・移送費・また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

●空港税等について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税・空港施設使用料・税閘査定料等)などの支払が義務付けられています。表示されている旅行代金には、空港税等は含まれております。

●事故等のお申出について

旅行中に、事故などで生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱いについて

(1)当社は、旅行申込みの受付に際し、所定の申込書に記載された項目についてお客様の個人情報を取得いたします。お客様が当社に提供いただいた個人情報の項目をご自分で選択することはお客様の注意ですが、全部または一部の個人情報を提供いただけない場合であって、お客様との連絡、あるいは旅行社サービスの手配及びそれらのサービス受領のために必要な手続きができない場合、お客様の申込、ご依頼をお引き受けできないことがあります。取得した個人情報は以下に記載された(総合)旅行業務取扱管理者が個人情報管理者を代理してご対応いたします。

(2)当社は、前号により取得した個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様のお買物等の便益のために必要な範囲内でお申込みいただいた(パンフレット及び第5項(2)の最終旅程表に記載された運送機関・宿泊機関等及び保険会社・土産品店に對し、前号により取得した個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電子的方法等で送付することにより提供いたします。その他、当社は、①当社ら及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャッシュバックのogeneousな2つ目や2つ目で旅行参加後のご意見やご感想の提供の嬉しいアンケートのお願い④特典サービスの提供⑤統計資料の作成に、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

(3)当社は、旅行中に疾病・事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報をお伺いしています。この個人情報は、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要があると当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。

(4)当社は、手配代行業務・旅行添乗業務・空港等でのあづまサービス等において、本項(1)により取得した個人情報を取扱う業務の一部または全部を他社へ委託することがあります。この場合、当社は当該委託先企業を当社基準により選定し、秘密保持に関する契約を交わした上で個人情報を預託いたします。

(5)当社は、当社が保有するお客様個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどのお客様への連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて、当社のグループ企業との間で共同して利用させていただきます。当該グループ企業は、それぞれの企業の営業案内、お客様のお申込の簡素化、便利な内容等のご案内、ご購入いただいた商品の発送のために、これを利用させていただくことがあります。なお、お客様の個人データの申出窓口、お客様の個人データを共同利用する当社グループ企業の名称及び個人データの管理を行っている当社グループ企業については、「株式会社ジェイティービーホームページ(<http://www.tbcorp.jp/jp/privacy/>)」をご参照ください。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2025年10月21日を基準としています。又、旅行代金は2025年10月21日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

お申し込みは
こちらから

パスコード
AYcfBGfUuA



企画・協力

一般社団法人 次世代教育ネットワーキング機構

〒163-0454

東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング54階

TEL:03-6631-9450

HP:<https://www.edunet.or.jp/>

営業時間:平日9:30~17:30(土日祝休業)

ツアーアに関するお問合せ・お申込み先

株式会社JTB 教育第二事業部 営業第一課

総合旅行業務取扱管理者:佐々木 紳太郎

担当:小川・入江・佐久間

〒141-0021

東京都品川区上大崎2-24-9 目黒IKビル3階

TEL:03-6631-3183 E-Mail:kyouiku2_01@jtb.com

営業時間:平日9:30~17:30(土日祝休業)

旅行企画・実施

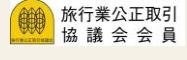
株式会社JTB 教育第二事業部

〒141-0021

東京都品川区上大崎2-24-9 目黒IKビル3階

銀光庁長官登録旅行業第64号

一般社団法人日本旅行業協会正会員



総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関する説明がございましたら、ご遠慮なく記載の旅行業務取扱管理者までご質問ください。